

## FUJI 先輩社員からの声 Part.2

富士運輸の先輩社員から会社について色々とお話してもらいました。

### 一番大切な「心掛け」を忘れずに!!

山岸 好夫(名古屋営業所 乗務員)

今は、路線便の定期便を担当しています。自分自身の中では貨物事故を起こさないよう責任を持ち気を付けて作業し、尚且つお客様とのコミュニケーションを取りながら楽しく仕事をしています。他にもたくさんの仕事がありますが、一番大切な「安全運転」・「品質向上」を心掛けて毎日業務に当たっています。



### プライベートの充実が仕事に繋がっています

谷本 秀之(本社 乗務員)



私は、サーフィンやスノーボードが趣味で、時間の許す限り毎週のように海や山に出かけています。運転中同じ姿勢で居ることが多い分、オフの時間に体を動かし自然と触れることで心身ともにリフレッシュしています。そうすることで、「また明日から頑張ろう!」と気持ちを切り替えハンドルを握ることが出来ます。乗務員が日々安全に運行できるようサポートして頂いている社内の方々にも感謝しながら、今後も安全第一で丁寧な仕事を心掛けていきたいと思っています。

### ドライバーから管理職へ

藤田 幸信(セントレア支店 配車担当)

この富士運輸で約3年半、ドライバーとして経験させてもらい、今年の1月から「管理される側」から「管理する側」へ移りました。ドライバーの運行管理はもちろんのこと、その上でお客様のニーズに答えるというのは想像以上に大変ですが、苦勞を惜しまない周囲の協力もあり、充実した日々を送っています。これからお客様からのニーズにお答えできるよう、富士運輸とともに成長していこうと思います。



### ロックバンドから運送会社へ!

平川 圭大(成田支店 配車担当)

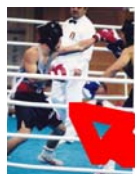


入社以前、私は音楽事務所に所属しバンド活動をしておりました。音楽業界から運送業界へと、全くかけ離れた業種へ飛び込んできて、何一つわからない状態でのスタートでした。しかし、優しい先輩方からの日々の助力と、バンド活動を経て得たハングリー精神でまだまだ半人前ながらも日々やり甲斐を感じつつ仕事に従事しています。運送業界の経験がなくてもやる気があれば大丈夫です!一緒に切磋琢磨してみませんか?お待ちしております!

### ボクサーの経験が生きています

坂口 昌平(本社 乗務員)

高校時代にボクシングと出会い、ライトミドル級で優勝という結果を残し、大学からプロへ進みました。6年間ボクシングを通して学んだことは、厳しい練習に耐えてきた「忍耐力」と「自分に勝つ事が出来なければ相手に勝つ事は出来ない」ということです。仕事に関しても同じことが言えると思います。トラックの乗務員は決して楽な仕事ではありませんが、ボクシングで学んできた事を生かし、今後も安全運行に努めたいと思います。



### 乗務員から支店長へ

栗田 武彦(福岡支店 支店長)



楽な仕事なんてないなら思い切って長距離乗務員で頑張ってみようと思い富士運輸の門をたたきました。配車を担当させていただき、無我夢中でやってくるうちに責任ある立場に抜擢して頂きました。富士運輸はこれからどんどん成長していく可能性の大きな会社だと思います。それだけに日々大変なことは多いですが自分自身も成長して、おいていかれないように頑張りたいと思います。